

こんにちは

日本共産党

よねだ 稔

米田みのるです

Faxも
可也

県議会活動報告

「赤旗」読者ニュース

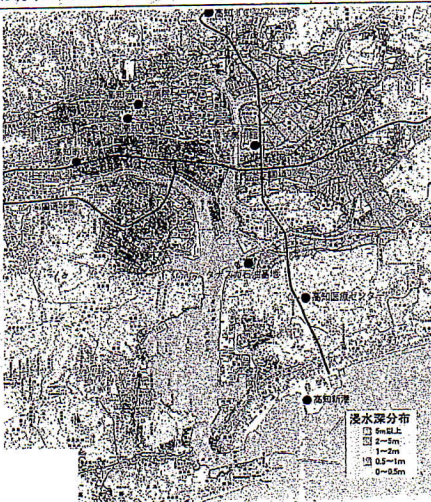
2013年4月14日

No. 673

▷事務所 841-2777 ▷県議会控室 823-9524 ▷自宅 841-5468 高知市長浜5183-37

長期浸水想定範囲

本検討では、国の中央防災会議が平成15年に示したモデルに基づき高知市で1.95mの地盤沈降が生じ、さらに海水面が満潮位となった状態を想定しています。現在の標高で1.P.+2.7m以下の範囲が長期浸水域となり、その面積は約2,800haとなります。



▲ 黒い所ほど浸水深が深くなります。エリアは、長浜、潮江、江の口・下知北部、高須、三里を想定。(分かりづらくてすみません)

南海地震

長期浸水対策をまとめた、発表

県、市等引き続き検討、協議

市民啓発リーフレットも作成、配布へ

南海地震による長期浸水の課題と対策の検討を来日本大震災の顛末、10年程度から30年程度行ない、まとめた公表。
(昭和南海地震では約1.2m沈降。今回は1.95mの地盤沈降と高潮位を想定し、標高2.7m以下の範囲、と予想)

昨年12月議会で米田が提案した、どんな課題があり、どの様な備えが必要か、市民向けリーフレットを作成し、配布方法を検討中です。
短期、中期対策
長期浸水に伴う課題ごとに短期(5年以内)中期(5~10年)の対策を示し、引き続き検討、実施状況を協議す

ることになっています。
例えば(止水・排水)では、排水機場の耐震・耐水化10年で16カ所、長期で16カ所見込。避難、救助(救出)は今年度中に地区別計画の策定、福祉避難所の確保等の対策など。

よね(米)ちゃん

① 3月議会が終わったこと
② 新年度になり新しく委員会所属等代わりました。
久しぶりの総務委員会、県の財政や運営、教育、警察等が所管です。
新しく議定案教団等調査特別委員会が設置され、年内(年度内)に結論にかけ皆さんと一緒に、民主的な議会のあり方をめざします。
意見やご要望、そしてご支援も寄せたいです。

新しい委員会

- 新しい常任委員会所属の会の次の通りです。
- 塚地さち議員 危機管理文化厚生委員
- 定数向題等特別委員
- 吉良富彦議員 商工農林水産委員
- 中根さとう議員 産業振興土木委員
- 岡本和也議員 総務委員
- 米田 稔 総務委員、議会運営委員
- 南海地震再検討特別委員

次期県議選(15年4月)にむけ 議員定数等特別委を設置

③ 議会閉会直後に駆け足で兵庫に帰省。3月に89才になった母は今ホーレイン入所。顔を合わせても、スッと息を吐くから、身体は元気な様で、安心。
④ 3月9日 記